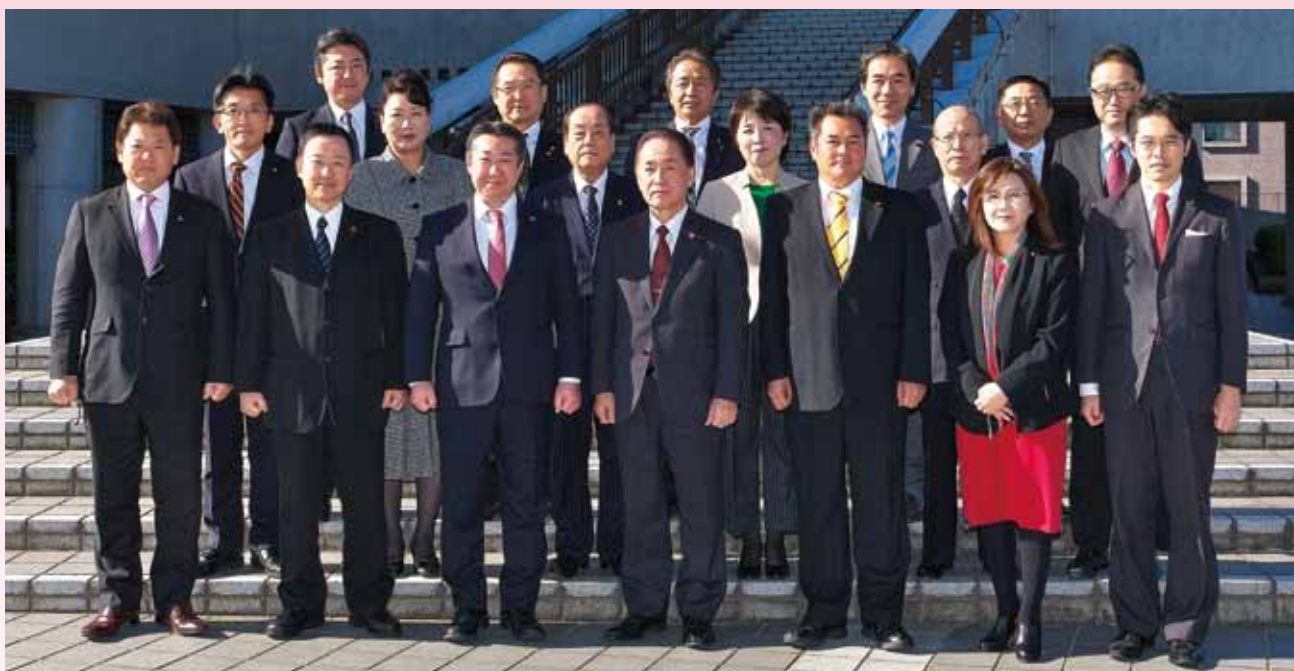


議会だより

平成30年
2/1
第154号

12月定例議会レポート …… 38～39p 議会トピックス …… 40～41p
 10月臨時議会レポート …… 42p 議会の構成 …… 43p
 政務活動費収支報告 …… 44p



後列左から 柳原 莊一郎、舩越 隆之、徳永 洋介、笠利 毅、堺 剛
 中列左から 木村 彰人、原田 久美子、村山 弘行、神武 綾、上 疆、入江 寿
 前列左から 宮原 伸一、門田 直樹、陶山 良尚、橋本 健、長谷川 公成、小島 真由美、藤井 雅之

議長就任あいさつ

市民の皆様、この度、太宰府市議会第十二代議長に推挙されました橋本健でございます。議長の大任に就任することになりました。身に余る光栄であり、責務の重大さを改めて痛感している次第であります。

今期の議員は、市長不信任議決の結果、議会解散により執行された市議会議員一般選挙において、改めて、市民の信頼を受けた議員であります。

市政の混乱や停滞を招いている状況の中で、市議会として、まず、市民の皆様の代表として、その負託に応えるべく、市政の健全化と安定を図ってまいります。

議長といたしましては、議員各位がそれぞれの力量を十分に発揮できるよう配慮した議会運営に努めてまいりたいと思っております。さらに、これからも、市政の課題解決に全力を尽くし、安心して暮らせる地域社会の実現を目指し邁進してまいります。

今後は、開かれた議会、円滑な議会運営に全力投球してまいりますので、市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。議長就任の挨拶といたします。



副議長
陶山 良尚



議長
橋本 健

12月 定例議会レポート

議員発議

◆特別委員会（議会広報特別委員会）の設置について
議会広報の編集・発行のため。

原案可決

決議

◆芦刈市長に対する不信任決議
改選後の新議会において、市長として資質に欠ける芦刈市長に対し、不信任を再度決議する。

原案可決

全会一致で可決した議案

案件	議案番号	案件名	議決結果
1	議案第60号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度太宰府市一般会計補正予算(専決第2号))	承認
2	議案第61号	財産の取得(太宰府市緑地保護地区内)について	可決
3	議案第62号	太宰府市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
4	議案第63号	太宰府市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
5	議案第64号	太宰府市歴史と文化の環境税条例の一部を改正する条例について	原案可決
6	議案第65号	太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
7	議案第66号	太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
8	議案第67号	平成29年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
9	議案第68号	平成29年度太宰府市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
10	議案第69号	平成29年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
11	議案第70号	平成29年度太宰府市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
12	議案第71号	平成29年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
13	議案第72号	平成29年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
14	議案第73号	平成29年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
15	議案第74号	太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
16	議案第75号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
17	決議第4号	芦刈市長に対する不信任決議	原案可決
18	発議第6号	特別委員会(議会広報特別委員会)の設置について	原案可決

※「議案第74号太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて」には、議案の審議対象であるため、藤井議員は採決には加わっていません。

議会を傍聴してみませんか

3月定例議会の日程(予定)

- 2月 22日(木) 本会議(提案理由説明)・予算特別委員会
- 26日(月) 本会議(質疑・委員会付託)
- 28日(水) 総務文教常任委員会
- 3月 2日(金) 環境厚生常任委員会
- 5日(月) 建設経済常任委員会
- 7日(水) 本会議(一般質問)
- 8日(木) 本会議(一般質問)
- 12日(月) 本会議(一般質問・予備日)
- 14日(水) 予算特別委員会
- 15日(木) 予算特別委員会
- 16日(金) 予算特別委員会(予備日)
- 20日(火) 本会議(報告・質疑・討論・採決)

(本会議は51名、委員会は12名まで傍聴できます。)

平成29年第4回定例会を12月12日から12月19日まで、8日間の会期で開催しました。
市議会議員選挙後の初めての議会であったことから、正副議長をはじめ各常任委員会委員の選出など議会の体制を整えました。
また、議案といたしましては、専決1件、財産の取得1件、人事案件1件、条例の改正6件、一般会計補正予算2件、特別会計補正予算3件、事業会計補正予算2件、決議1件、議員提案1件の審議を行いました。
なお、日程の都合上、一般質問は実施していません。

人事

◆太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて
議会選出の監査委員として藤井雅之議員の選任について同意を求めるものです。

同意

財産の取得

◆財産の取得(太宰府市緑地保護地区内)について
大佐野緑地保護地区内の土地取得をするもの。

可決

専決処分の承認

◆専決処分の承認を求めることについて(平成29年度太宰府市一般会計補正予算(専決第2号))
平成29年10月30日の議会解散に伴う市議会議員選挙に係る予算の補正。

承認

費目	予算額	歳出の主なもの
総務費	4,188万2千円	市議会議員選挙費(4,188万2千円) 平成29年12月3日に行なわれた市議会議員選挙に関わる予算。

主な条例の改正

- ◆太宰府市営住宅管理条例の一部を改正する条例について
公営住宅法等の改正に伴う条例の改正。
- ◆太宰府市歴史と文化の環境税条例の一部を改正する条例について
歴史と文化の環境税の適用期間を3年延長するための改正。
- ◆太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について
太宰府南第3及び水城第3学童保育所新築に伴う条例の改正。

原案可決

原案可決

原案可決

主な補正予算

◆一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出それぞれ2,396万7千円を追加し、予算の総額が歳入歳出それぞれ240億4,690万9千円になりました。

原案可決

費目	予算額	予算の主な内容
総務費	2,396万7千円	市長選挙費(2,396万7千円) 平成30年1月28日に行なわれる市長選挙に関わる予算。

議会トピックス

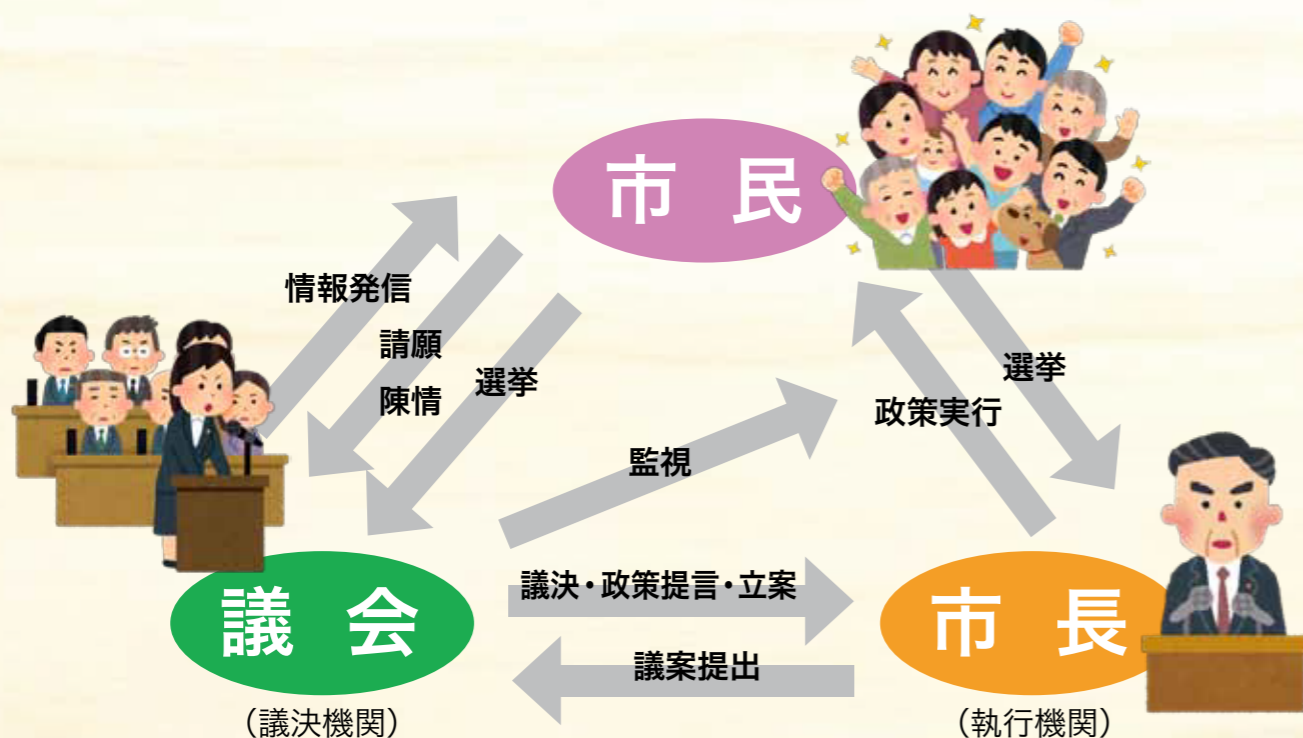
市議会の役割

地方公共団体には、議決機関としての議会があり、その決定に基づいて実際に仕事を行う執行機関としての市長がいます。そして市民が選挙で直接、市議会議員と市長を選びます。

市長は、施政の方針や重要な事項を議案として市議会に提案し、市議会は提案された議案について審議・議決します。その決定に従って、市長が実際に施策を実行します。

また市議会は、執行機関が適正に仕事を行っているかを監視するとともに、議会だより等により情報発信を行っています。

このように、市議会と市長は、お互いにけん制し合うとともに、調和を図りながら、よりよい市政の実現に努めています。



生の議会を見ませんか

①本会議・委員会の傍聴

本会議・委員会は原則として公開されており、傍聴することができます。
傍聴を希望される方は、本会議・委員会の当日、傍聴者受付票を記入の上ご入室ください。

●本会議

本会議場（市役所5階）一般席51席、車いすスペース4席

●常任委員会・特別委員会

全員協議会室（市役所5階）一般席12席

②インターネット議会中継

市議会本会議の生中継や録画中継を、ホームページで配信しています。
スマートフォンやタブレット、パソコンなどで気軽にご覧いただけます。
なお、次回3月定例議会の日程を39ページに載せていますので、ご参照ください。

改めて太宰府市政正常化への道のりを振り返ってみました

市政正常化の第一段階となる市議会議員選挙が昨年（平成29年）12月3日に行われ、新たな議会が編成されました。市政の健全化と安定に向けて、太宰府市議会は全力で取り組んでまいります。そこで、道半ばの市政正常化への道のりを、改めて振り返ってみました。

●平成29年6月19日

市長問責決議 全会一致で可決

芦刈市長の第一の公約である「中学校完全給食」の突然の断念宣言や、国の通達文書の不適切な取り扱いに関する、第三者委員会の設置方針の撤回等、不適切な言動に対して芦刈市長への問責決議を可決しました。

●平成29年9月26日

市長辞職勧告決議 賛成多数（16対1）で可決

6月議会で全会一致の問責決議が可決し、芦刈市長自身も反省の弁を述べられ、新しい市政が始まるものと期待した矢先のことでした。

副市長の解任をはじめ、議会が否決せざるを得ない内容の議案の上程等、市政の混迷はさらに深まり辞職勧告の決議に至ります。

全議員において、問責決議から辞職勧告決議に至る背景と真相を、「議会レポート」として取りまとめ、議員で手分けして全戸に配布しました。

●平成29年10月27日

市長不信任決議 全会一致で可決（地方自治法第178条）

辞職勧告決議の可決後、辞職の意思がないことを芦刈市長に確認しました。市議会は、市政の健全化と安定を早期に図るため、芦刈市長に対する不信任決議を全会一致で可決しました。

※最初の不信任決議は、議員数の2/3以上の者が出席し、3/4以上の同意での特別多数議決となります。

●平成29年10月30日

市議会解散（地方自治法第178条第1項）

不信任決議が可決されると、市長は自ら辞職するか、議会を解散するかを決断することになります。そして、芦刈市長は議会を解散しました。

●平成29年12月3日

市議会議員選挙

12月3日に市議会議員一般選挙が執行され、新たな議会が編成されました。（投票率42.18%）

●平成29年12月12日

市長不信任決議 全会一致で可決、芦刈市長失職（地方自治法第178条第2項、第3項）

新たに編成された議会において、市長の不信任決議を再度可決しました。議決結果は芦刈市長に通知され、芦刈市長は失職することになりました。

※2度目の不信任決議は、通常の過半数議決で可決となります。

●平成30年1月28日

市長選挙



投票による表決の様子

議会運営委員会・各常任委員会の紹介

議会運営委員会

議会の運営に関すること



(左から) 小島真由美、宮原伸一、長谷川公成 (委員長)、神武綾 (副委員長)、徳永洋介

総務文教常任委員会

総務部、教育部に関すること



(左から) 柳原荘一郎、長谷川公成、神武綾 (副委員長)、門田直樹 (委員長) 原田久美子、徳永洋介

環境厚生常任委員会

市民生活部、健康福祉部に関すること



(左から) 船越隆之、陶山良尚、小島真由美 (委員長)、藤井雅之 (副委員長) 笠利毅、木村彰人

建設経済常任委員会

都市整備部、観光経済部に関すること



(左から) 村山弘行、橋本健、宮原伸一 (委員長)、上疆 (副委員長)、堺剛、入江寿

会派構成 (5 会派) ※○印は代表者

公明党太宰府市議団	幸 光	太宰府市民ネット
○小島 真由美 堺 剛	○宮原 伸一 原田 久美子 陶山 良尚 入江 寿 船越 隆之 柳原 荘一郎	○徳永 洋介 村山 弘行
太宰府新政会	日本共産党太宰府市議団	
○長谷川 公成 橋本 健 上 疆 木村 彰人	○神武 綾 藤井 雅之	

10月 臨時議会レポート

平成29年第2回臨時会を10月27日の1日間の会期で開催しました。
専決1件、決議1件の審議を行いました。
※10月臨時会は前期の議員での審議になっております。

専決処分の承認

◆専決処分の承認を求めることについて (平成29年度太宰府市一般会計補正予算 (専決第1号))
平成29年10月22日の衆議院議員総選挙に係る予算の補正。

承認

費 目	予算額	歳 出 の 主 な も の
総 務 費	3,472万7千円	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費 (3,472万7千円) 平成29年10月22日に行なわれた衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に 関する予算。

決 議

◆芦刈市長に対する不信任決議
市政に混乱や停滞を招くとして芦刈市長に対し、市政の健全化と安定を図るため不信任を決議する。

原案可決

全会一致で可決した議案

案件	議案番号	案 件 名	議決結果
1	議案第59号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度太宰府市一般会計補正予算 (専決第1号))	承認
2	決議第3号	芦刈市長に対する不信任決議	原案可決

※決議第3号「芦刈市長に対する不信任決議」については、特別多数議決のため議長も表決に加わっています。

◆特別多数議決とは

通常の議決は過半数議決ですが、法令等に規定がある場合には特別多数議決を行います。
市長の不信任決議は、地方自治法第178条第3項に議員数の3分の2以上の者が出席し、その4分の3以上の多数の同意が必要とされています。また、この場合、議長にも表決権があります。

平成29年度

(前期議員)政務活動費 収支報告

平成29年10月30日の市議会解散に伴い、前期議員分の精算をしています。
前期議員の政務活動費対象期間は平成29年4月から平成29年10月までの7カ月間です。

(単位：円、%)

会派・議員名	交付額	支出額	市への返還額	執行率
こうめいとうだざいふしぎだん 公明党太宰府市議団 (2人) 小島真由美、堺 剛	350,000	145,272	204,728	41.5
さいこう 宰 光 (5人) 船越隆之、陶山良尚、宮原伸一 有吉重幸、入江 寿	875,000	588,437	286,563	67.2
しんせいかい 真政会 (2人) 門田直樹、笠利 毅	350,000	43,902	306,098	12.5
だざいふしせいいかくかい 太宰府市政改革の会 (2人) 上 疆、森田正嗣	350,000	0	350,000	0.0
だざいふしみん 太宰府市民ネット (2人) 村山弘行、徳永洋介	350,000	0	350,000	0.0
だざいふしんせいかい 太宰府新政会 (3人) 長谷川公成、橋本 健、木村彰人	525,000	48,493	476,507	9.2
にほんきょうさんとうだざいふしぎだん 日本共産党太宰府市議団 (2人) 神武 綾、藤井雅之	350,000	300,862	49,138	86.0
合 計 (18人)	3,150,000	1,126,966	2,023,034	35.8

政務活動費は、議員の調査研究や活動に資するため必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付されるものです。

太宰府市議会では、1人当たり月額2万5千円を交付しています。

今後とも、政務活動費を有効的に活用し、調査・研究の成果を市民の皆さんに還元するとともに、市政発展のために生かしていきます。

議会広報特別委員会



(左から)笠利 毅、柳原莊一郎、陶山良尚、
原田久美子(委員長)、木村彰人(副委員長)、
堺 剛、入江 寿

(委員一同)

◆編集後記◆
平成30年2月1日号から、新しい議会広報特別委員会の委員7名で編集に関わります。
今後は、新しい目線で、議会を市民に、より身近に感じていただけるような「だざいふ議会だより」を作成していきたいと思っております。
今後とも、市民の皆様のご意見などを参考にしていきたいながら、わかりやすい、読みやすい広報紙作りに取り組んでまいります。